

第 1 0 回 福知山市新文化ホール基本計画再検討委員会資料

【日時】 令和 7 年 1 2 月 2 3 日 (火)
1 4 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0

【場所】 福知山市厚生会館 中会場

本日の再検討委員会では以下を議題として検討を行います

本日の議題

1. 市民意見募集の結果について
2. 新文化ホールの機能について
3. 再検討結果のまとめ

1. 市民意見募集の結果について

再検討委員会において検討いただいた内容について、広く市民の皆さんにお伝えするとともに、その内容について市民意見を公募しました

実施概要

意見募集期間

令和7年10月20日(月)～11月28日(金)17時00分

閲覧資料

再検討の方向性に係る市民意見募集について

閲覧場所

市ホームページ、文化・スポーツ振興室、各支所窓口、市民課情報公開コーナー

意見の提出方法

電子申請システム、メール、郵送、ファクシミリ、事務局へ持参



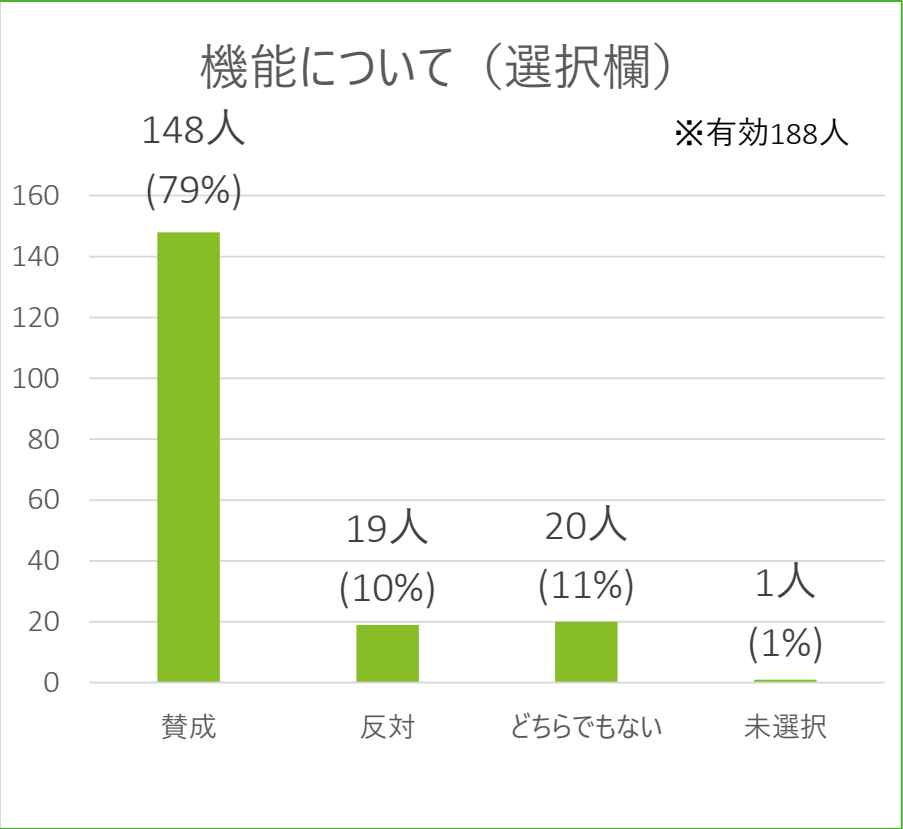
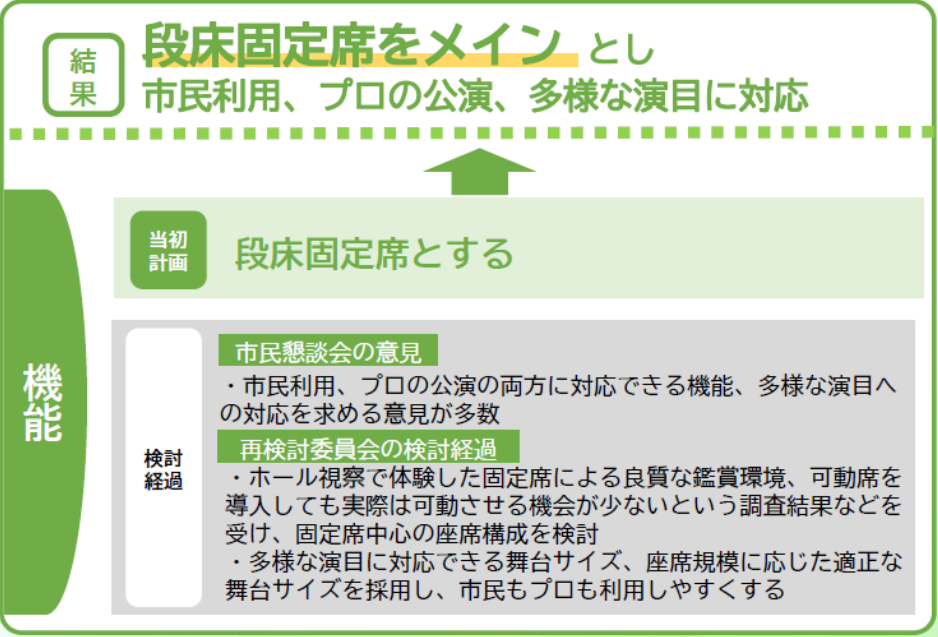
募集結果

人数

201人（うち無記名等[※]13人）

※無記名等...氏名・住所等未記入で提出された意見、匿名希望の意見

機能についての募集結果は以下のとおりです



機能の自由記述欄で述べられた主な意見は以下のとおりです

<段床固定席>

(賛成)

- ・階段状の座席が見やすい
 - ・維持費、座席設営の労力の観点から固定席が良い
- (懸念)
- ・平土間で行うイベントが開催できなくなる

<多様な演目>

(賛成)

- ・利用するジャンルが広がり、使用頻度が上がる
- (懸念)
- ・中途半端な施設になる

<市民利用>

(賛成)

- ・市民が気軽に日常利用できる場にして欲しい
- ・市民同士の関係を深め、市民が主体的に活動できる場にして欲しい

<プロ利用>

(賛成)

- ・プロに来て欲しい
- (懸念)
- ・プロは福知山以外で観ればいい

機能の自由記述欄で述べられた主な意見は以下のとおりです

＜ステージ機能の充実＞

- ・音響・照明設備が十分なホール
- ・生演奏に適した響きの良いホール
- ・ゆとりのあるステージ
- ・トラックを横付けできる搬入口
- ・リハーサル室

＜諸室の充実＞

- ・会議室
- ・小ホール
- ・飲食スペース
- ・付帯施設で稼働率を上げる

＜子育て機能の充実＞

- ・幼少期から芸術に触れられる
- ・室内遊戯スペース
- ・クリエイティブな遊び
- ・子どもは遊び、親は文化活動
- ・一時預かり

＜その他の施設と複合化＞

- ・商業施設
- ・宿泊施設
- ・観光施設

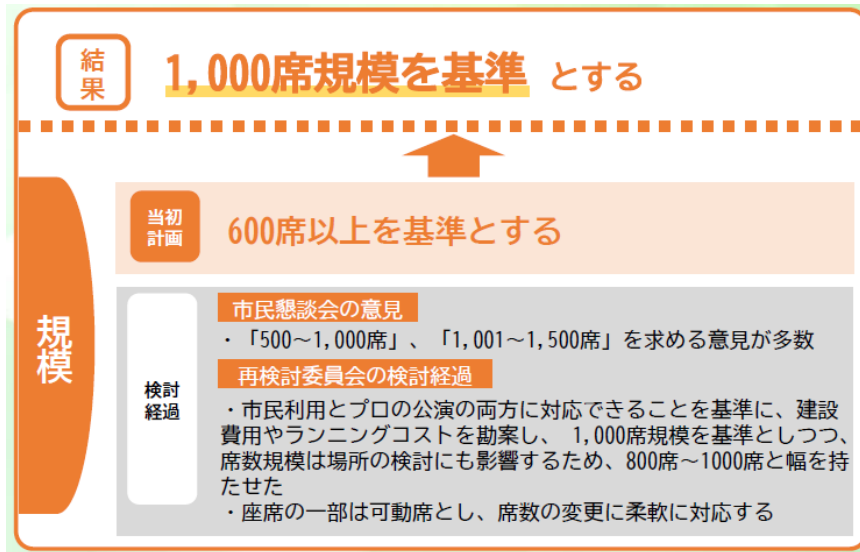
＜防災機能を有する施設に＞

- ・避難所として活用

＜駐車場を有する施設に＞

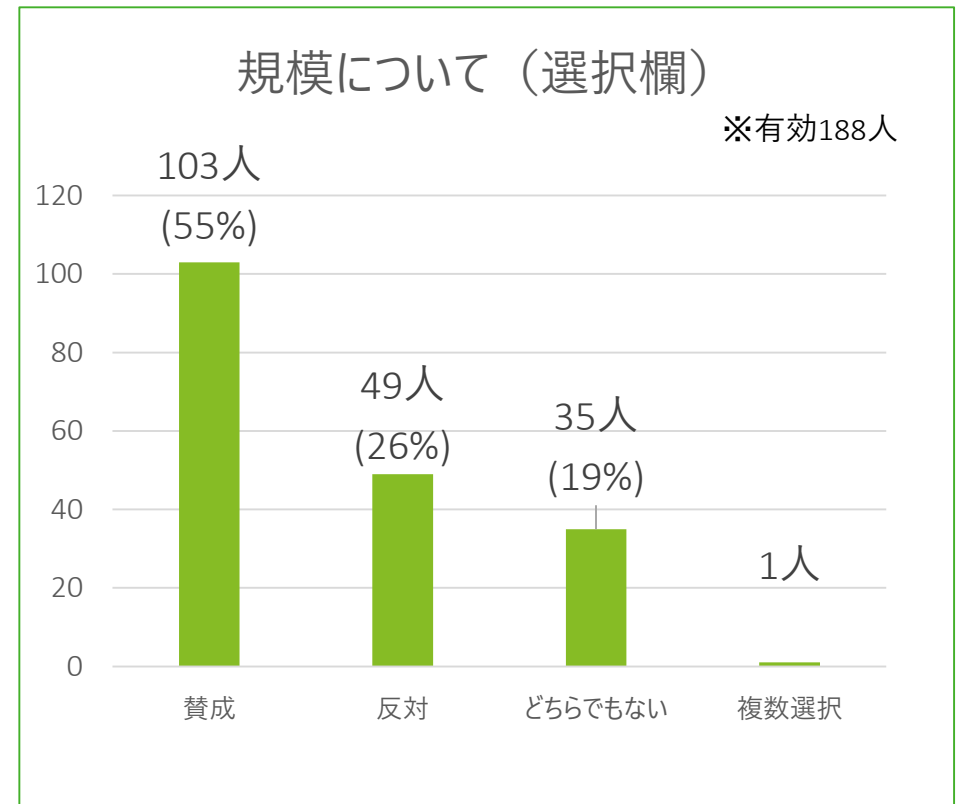
- ・駐車場の整備

規模についての募集結果は以下のとおりです



賛成の主な意見

- ・プロが来る規模
- ・できるだけたくさんの座席が良い
- ・車いす席、立見席も欲しい
- ・小ホールの併設、座席数を調整できる仕組みが欲しい
- ・健全な経営状態にしてほしい



規模の自由記述欄で述べられた主な反対意見は以下のとおりです

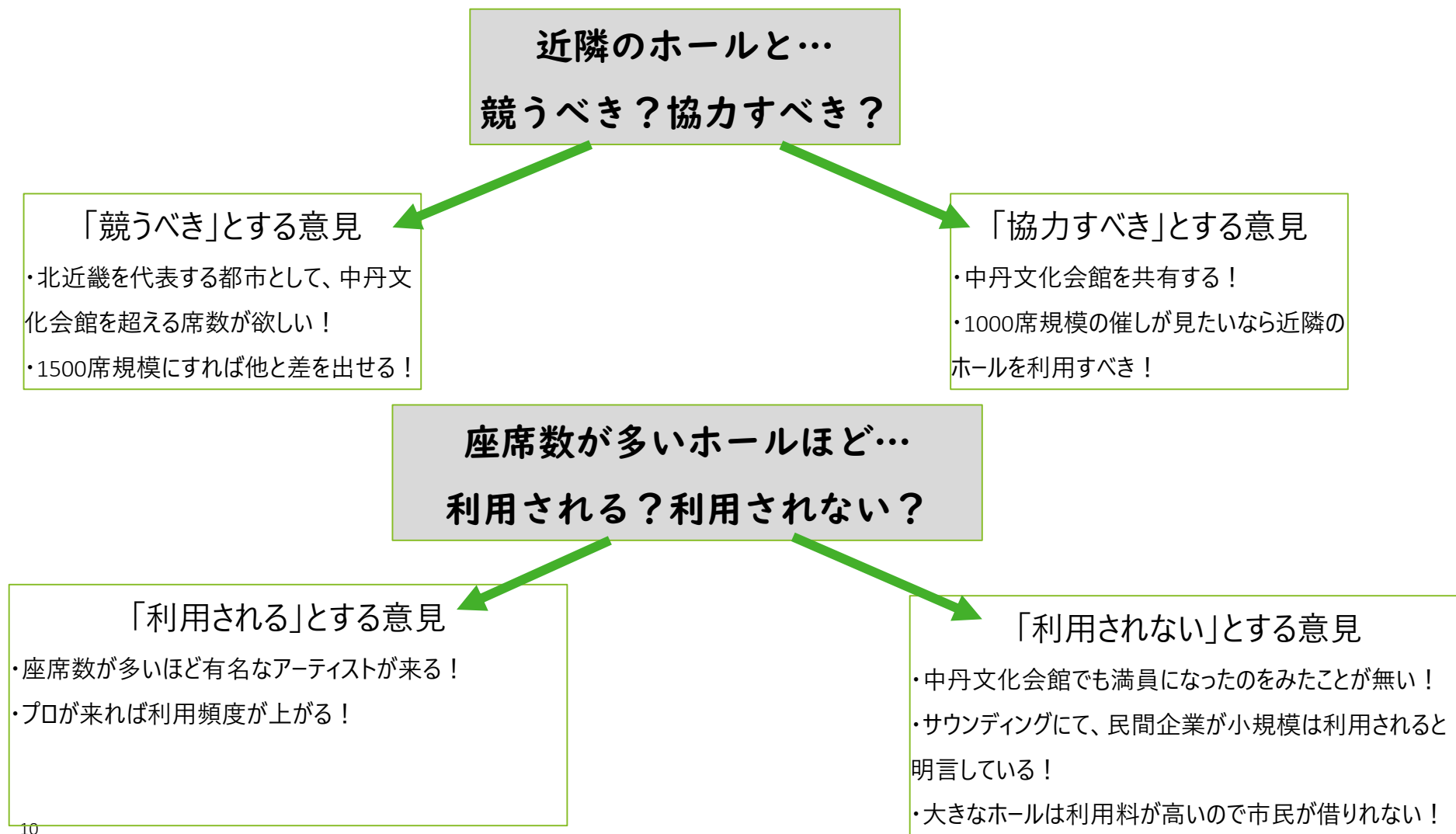
「より小規模にしたい」主な意見

- ・実際にコンサートやイベントを企画した経験から、福知山なら小規模な方がイベントを開催しやすい
- ・過去の厚生会館の実績、近隣の1000席規模のホールの実績より、1000席が年に何回も埋まることは無いと分かる
- ・人口減少している状況で1000席規模のものを建設すると、若い世代に負担がかかる

「より大規模にしたい」主な意見

- ・大規模な方がプロ、民間が収益を得やすい
- ・遠くから観客が来るようなプロ、有名アーティストを誘致したい
- ・福知山には1000人の観客を呼ぶ団体もある
- ・市民懇談会では大規模化を望む意見が多かった

規模の自由記述欄では、近隣ホールとの関係や稼働率について対になる意見なども見られました



規模の自由記述欄には、複数の方から以下のような意見もありました

- ・大規模ホールは借りる際の費用がかかるので小規模ホールが欲しい
- ・使いやすい小規模ホールも併設して欲しい

つまり...

『小ホールを併設して欲しい』

- ・市民とプロで使いやすい座席数が異なるから演目によって席数を調整したい
- ・客席を半分にする工夫が欲しい

つまり...

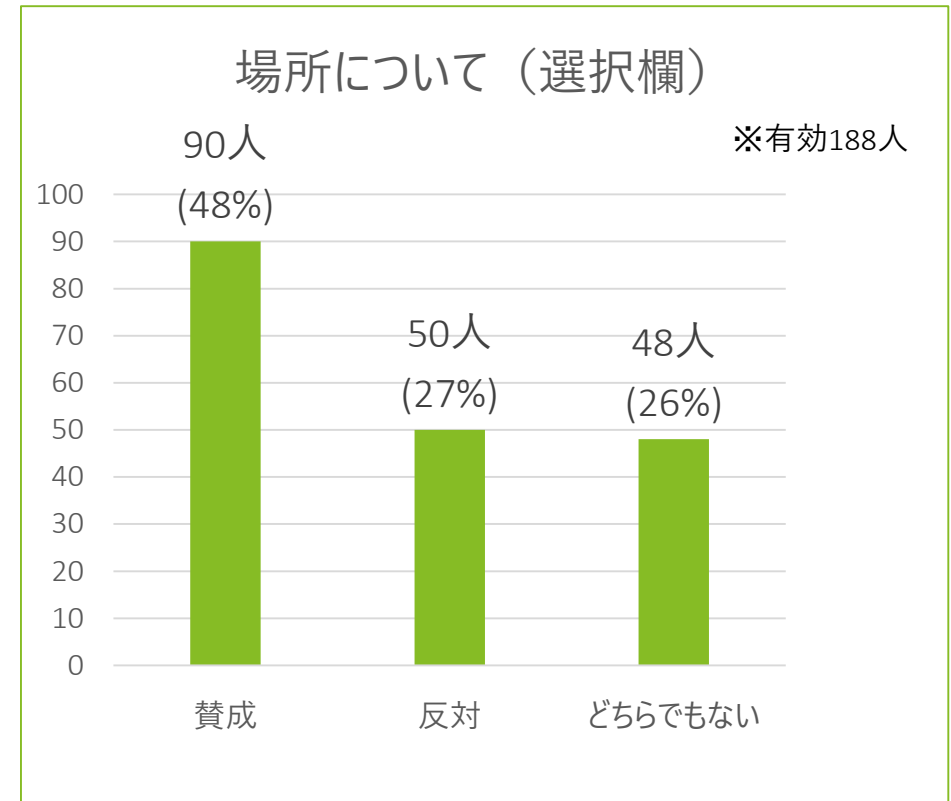
『座席数を調整できる仕組みが欲しい』

- ・民間活用によって利益の出る規模が必須
- ・市税に頼らない、採算の取れるホールが良い

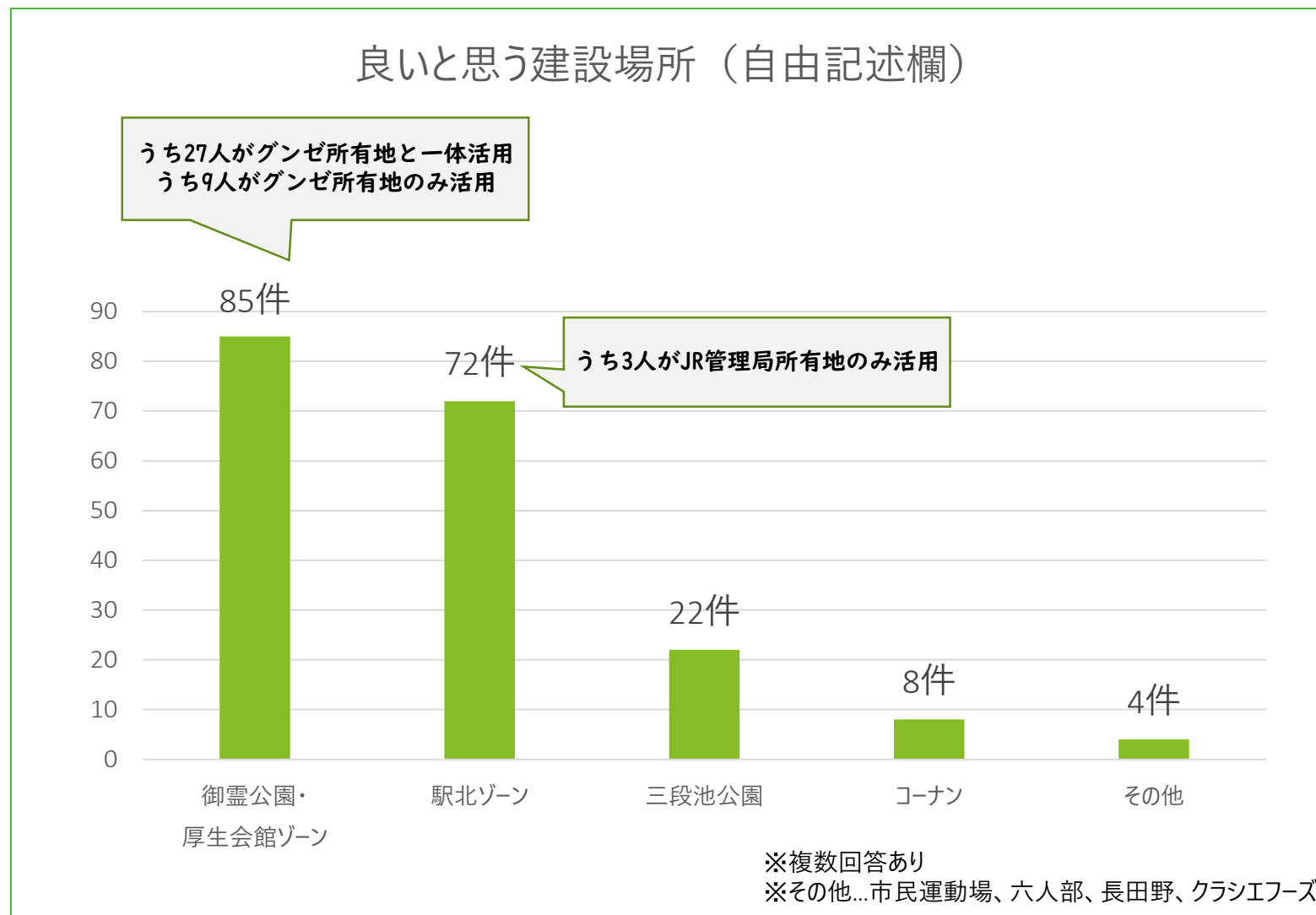
つまり...

『健全な経営状態にしてほしい』

場所についての募集結果は以下のとおりです



場所の自由記述欄で最も支持されたのは「御霊公園・厚生会館ゾーン」、次いで「駅北ゾーン」でした



場所の自由記述欄で述べられた主な意見は以下のとおりです

<各候補地への主な肯定意見>

<御霊公園・厚生会館ゾーン>

- ・活性化のために市内回遊性を重視
- ・駐車場がある
(グンゼ所有地と一体活用)
- ・グンゼ所有地を活用して土地を広げてほしい
- ・グンゼ所有地に駐車場を整備してほしい

<駅北ゾーン>

- ・公共交通機関が集まっている
- ・駐車場がある
(JR管理局所有地と一体活用)
- ・JR管理局所有地を活用して土地を広げてほしい

<三段池>

- ・広い土地がある
- ・駐車場がある

<コーナン>

- ・将来的に市に返還される

<各候補地への主な懸念意見>

<御霊公園・厚生会館ゾーン>

- ・交通の便が悪い
- ・駐車場が少ない

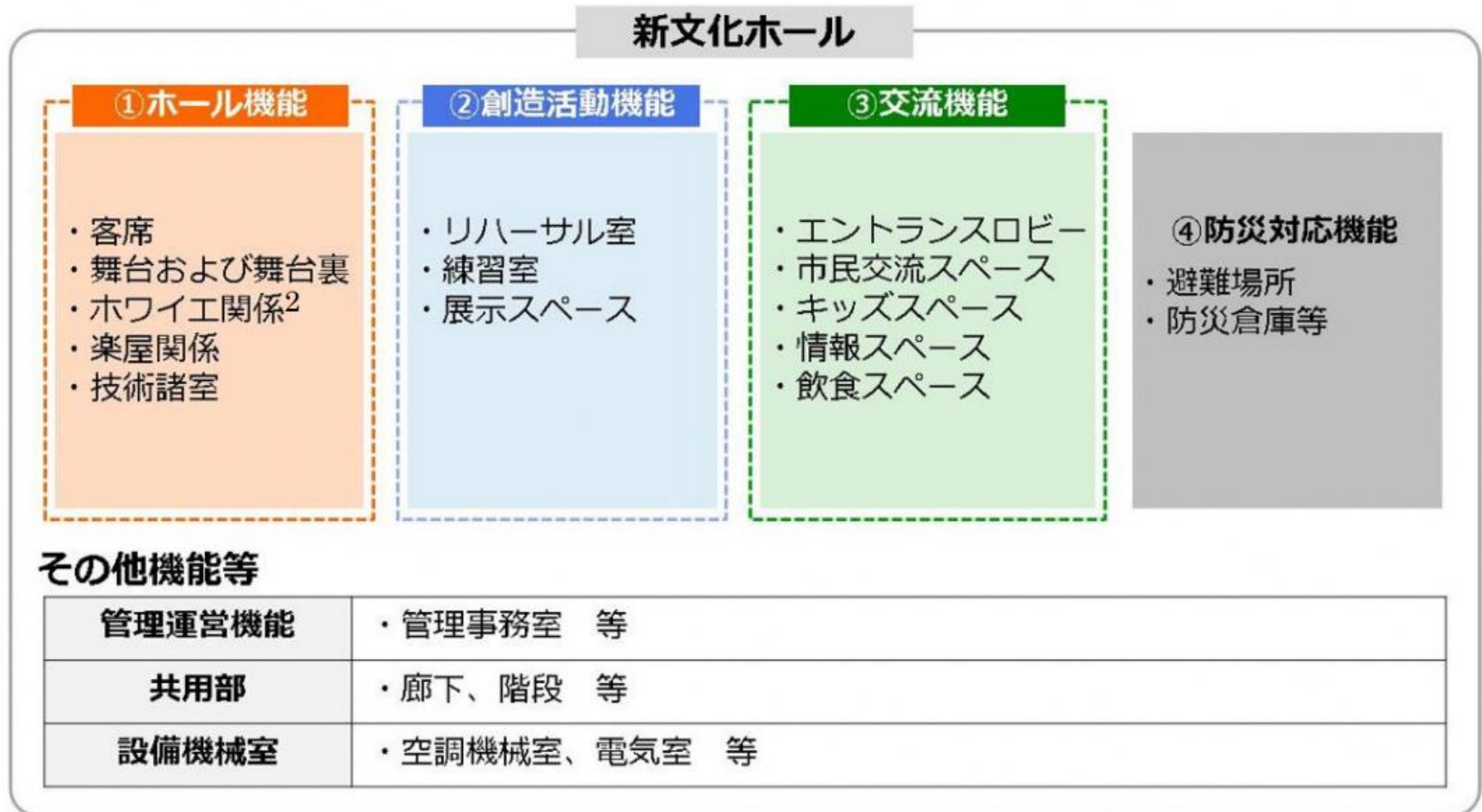
<駅北ゾーン>

- ・敷地が狭い
- ・駅周辺が渋滞・混雑して不便になる
- ・周辺店舗への無断駐車が増える
- ・景観が損なわれる
- ・駅北は様々なイベントに活用されているのでそのままにしてほしい

2. 新文化ホールの機能について

ここでは、旧基本計画で整理されていた以下の機能について、改めてご確認のうえ、補足、追加、修正すべき内容についてご意見をお願いいたします

1 施設機能



想定されていた機能一覧【1/4】

2 ホール機能

ホール機能については、幅広い音楽利用に対応し、楽器の生音の響きを活かすことができるすぐれた音響性能を備えます。
また、音楽利用をはじめとした多様な舞台芸術等に対応できる機能も有したホールとします。

項目	内容
(1) ホール形式	✓ ホールは、音楽をはじめとした多様な舞台芸術等に対応するため、プロセニウム形式とします。
(2) 客席	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 客席は鑑賞に適した座り心地の良い座席とし、良好な鑑賞環境を確保します。 ✓ 演技者の表情が分かり、舞台と客席の一体感が得られる空間とするため、段床固定席で600席以上を基準として、市民の文化活動に適した機能と良好な鑑賞環境を両立しながら、できるだけ多くの席数増設についても検討します。 ✓ 車いす席を設置し、高齢者や障害のある方も使いやすくします。 ✓ また、親子等で鑑賞できる空間として特別鑑賞室（親子室等）についても検討します。
(3) 舞台および舞台裏	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 市民の吹奏楽等の発表から、プロの公演まで幅広く対応できる広さを確保します。 ✓ 可動式の音響反射板を設置し、すぐれた音響性能を備えます。 ✓ 舞台袖は音楽だけでなく、演劇等多様な舞台芸術に対応できる広さを確保します。 ✓ 舞台備品庫、楽器庫は舞台への搬出入をしやすくします。 ✓ 搬出入口は4tトラックに対応し、天候に左右されず、舞台への搬出入に配慮した位置に設け、ウイング車に対応した天井高を検討します。
(4) 関連諸室	<ul style="list-style-type: none"> 1) ホワイエ関係 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 来場者が開演前、幕間に居心地良く過ごせる空間とします。 ✓ 主催者事務室は、来場者の入退場管理がしやすい位置に設けます。 ✓ 客用トイレは十分な数の便器を設け、車いすや乳幼児連れに対応したトイレの設置等、多様なニーズに配慮します。 2) 楽屋関係 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 多様な演目や出演者数に対応するため、異なった広さで複数の部屋を設けます。 ✓ 出演者がくつろぐためのラウンジ空間を設けます。 ✓ 舞台へのアクセスが良い位置に設けます。 3) 技術諸室 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 調光操作室、音響調整室は舞台が見通せる位置とします。

想定されていた機能一覧【2/4】

3 創造活動機能

市民の日常的な創造・発表活動の場として、以下のような機能をもつ諸室を検討します。

- ・日常的な練習の場として楽器演奏や演技、ダンス等、音の出る活動に対応した防音性能を備えた部屋。
- ・ホールの利用者が舞台と同規模の空間でリハーサルを行ったり、小規模な発表に対応できる部屋。
- ・美術活動に対応し、作品を創ったり展示することができるスペース。
- ・その他研修や会議等に対応する部屋。

項目	内容
(1) 諸室・スペースの構成	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 音楽や演劇等を中心とした多様な規模の文化活動の練習や発表等に対応するため、様々な広さの部屋を設けます。 ✓ 施設のコンパクト化のため、各諸室やスペースの重ね使い（複数用途に対応）に配慮します。 ✓ 市民交流プラザ等の市内の他施設との機能分担に配慮した諸室構成とします。
(2) 諸室・スペースの考え方	<ol style="list-style-type: none"> 1) リハーサル室 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ホールの舞台と同程度の幅と奥行きを確保します。 ✓ 小規模な発表会や演奏会等にも対応した広さとします。 ✓ 音楽や舞踊、演劇等の利用にも対応します。 ✓ ホールや諸室への影響を考慮して、防音性能を確保します。 ✓ 幅広い利用に対応するため、室内の音響性能や静寂性にも配慮します。 ✓ 倉庫等、必要諸室の一体的な配置を検討します。 ✓ リハーサルや発表会、演奏会の利用がない時には、会議等他の利用への対応も検討します。 2) 練習室 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 楽器演奏等に対応するため、防音性能を確保します。 ✓ 利用人数や用途に合わせて複数の広さの部屋を確保します。 ✓ 電子楽器や生音の音楽練習等、部屋の利用用途に合わせた内装や設備とします。 ✓ 絵画や華道、工作等の多様な活動への対応も検討します。 3) 展示スペース <ul style="list-style-type: none"> ✓ ロビー、ホワイエ、さらに必要に応じてリハーサル室等を使って展示が行えるよう工夫します。

想定されていた機能一覧【3/4】

4 交流機能

誰もが気軽に訪れ、施設に賑わいをもたらす場として、以下の機能を持つスペースを設置します。

- ・光が入る明るいロビーや市民の憩いの場となる交流スペース。
- ・市の文化情報に触れることができるスペース。
- ・飲食や物販のためのスペース。

項目	内容
(1) 諸室・スペースの構成	✓ 施設のコンパクト化のため、各諸室やスペースの重ね使い（複数用途に対応）に配慮します。
(2) 諸室・スペースの考え方	1) エントランスロビー ✓ 催事のチラシを設置したり、美術作品の展示等に活用できるようにします。 2) 市民交流スペース ✓ 市民が気軽に訪れ、時間を過ごすことができるような環境を整備し、市民の交流が生まれる空間とします。 3) キッズスペース ✓ 小さな子どもが遊べる場所と、子育てに関する情報を提供します。 4) 情報スペース ✓ 文化関連図書や市内外の文化情報等を提供・発信します。 5) 飲食スペース ✓ 自動販売機やミニキッチン等が設置可能な飲食スペースを設けます。

想定されていた機能一覧【4/4】

その他機能

項目	内容
5 管理運営機能	<p>施設全体を円滑に管理運営するため、以下の諸室を設置します。</p> <p>(1) 諸室・スペースの構成及び考え方</p> <p>1) 管理事務室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の企画・運営、施設全体の維持管理、諸室等の貸し出しに対応します。 ・受付カウンター、打合せスペースを設置します。
6 防災対応機能	<p>台風・水害等の災害に備えた防災対応機能を有する施設とします。100年に1度の降雨の想定最大浸水深（3～5m、※以下、計画規模降雨の想定最大浸水深という）また、1000年に1度の降雨の想定最大浸水深（7.51m、※以下、想定最大規模降雨の想定最大浸水深という）も考慮した諸室・スペースの高さを検討します。</p> <p>(1) 諸室・スペースの構成及び考え方</p> <p>1) 避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域の市民が一時的に避難に使える場所として、計画規模降雨の想定最大浸水深や想定最大規模降雨の想定最大浸水深を考慮した位置を検討します。 ・避難場所は創造活動機能の各諸室、交流機能のスペースの併用により確保します。 <p>2) 防災倉庫等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域の市民の一時的な避難に必要な備品のための倉庫を、計画規模降雨の想定最大浸水深や想定最大規模降雨の想定最大浸水深を考慮した位置に検討します。
7 駐車場	<p>駐車台数については、敷地内に確保できる台数に加え、周辺公共施設駐車場の共用、民間時間貸し駐車場の活用等により、駐車場機能を補完します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす利用者や高齢者等の利用や送迎を想定した区画や動線に配慮します。 ・施設機能やまちとのつながりを考慮した計画としながら、できるだけ多くの駐車台数を確保することを検討します。

3. 再検討結果のまとめ

これまで再検討委員会において再検討いただいた内容を整理しています
これらに補足、追加すべき内容についてご意見をお願いいたします

再検討対象	これまで話し合われた内容	今回の市民意見を反映した再検討結果
ホール機能	客席は 段床固定席 とし、音響や視認性に優れた空間を確保する 市民の発表会からプロの公演まで幅広く対応可能な設計とする	
規模	座席数は将来的な利用状況も見据えて 1, 000席を基準 とし、 800席～1,000席の範囲で柔軟に対応する	
建設候補地	建設候補地については、以下の2箇所を候補地とする ●第1候補 駅北ゾーン 公共交通機関の利便性が高く、市民利用の多い既存施設との連携が可能で、地域の利便性も高い ●第2候補 御霊公園・厚生会館ゾーン 市中心部との連携やまちづくりの相乗効果が期待されるエリアであり、回遊性の向上に貢献する	
事業手法	これまでに想定されていた直接発注方式に限定せず、 PFI手法（民間資金を活用した整備・運営手法） など公民連携による多様な 整備手法の活用可能性 についても広く検討	
その他	キッズスペース をはじめとした施設機能の複合化	

次回の再検討委員会では、市民意見募集結果を踏まえて、本日頂戴したご意見を反映した再検討結果報告書をご確認いただく予定です

福知山市新文化ホール基本計画
再検討結果報告書

令和 8 年 1 月
福知山市新文化ホール基本計画再検討委員会

《報告書構成案》

- 1 はじめに
- 2 検討の背景と目的
- 3 再検討結果
 - ・機能について
 - ・規模について
 - ・建設候補地について
 - ・事業手法について
- 4 最後に
- 資料